

Liberal Arts Letter for Freshmen



ハイライト:

- 教養教育は社会で役に立つのでしょうか？
- 学生支援センターの紹介
- 学生広報大使が活躍しています！
- キャリアサポート室のご案内
- DEAKIN大学留学体験記

教養教育は社会で役に立つのでしょうか？

学生の皆さんがご存じのように大学の教育は教養教育と専門教育からなります。教養教育は大学の初年次で主になされますが、この教養教育が将来役に立つのかということについて疑問に思うことがあるでしょう。そこで実は教養教育が非常に役立っていることを私自らの研究を例にして具体的に述べてみます。

水銀、アルミ、亜鉛などの多くの物質の温度をマイナス270度程度にまで下げていくと電気抵抗が完全にゼロになります。これは、電気抵抗が完全にゼロなので、ひとたび電流が流れれば永久的に流れ続けるという正に驚異的な現象であり、このような現象は超伝導と呼ばれています。超伝導を世界で最初に発見したオランダの物理学者のオンネスはノーベル物理学賞を受賞しました。電気抵抗がゼロではない通常の常伝導から電気抵抗が完全にゼロになる超伝導への変化は、熱力学でいうところの相転移であることが、さらにこの変化が1次相転移ではなく2次相転移であることが多くの実験により確認されました。他方、超伝導の場の量子論的理論であるBCS理論は、バーディーン、クー

パー、シュリーファーの3人の物理学者によって確立され大きな成功を収め、ノーベル物理学賞がやはり授与されました。

しかし、超伝導の理論であるBCS理論による2次相転移の説明では、BCSギャップ方程式と呼ばれる非線形の積分方程式の解が温度について2回連続微分可能であることを証明せずに使っています。したがって、もしこの解がそうでなかったら、ノーベル物理学賞が授与されたBCS理論の説明は適切でなくなってしまいます。数学という観点から見ると、上述のように不十分であることに私は10年くらい前に気づきました。この動機に基づいて、私はBCSギャップ方程式の解がそうなっていることを数学的作用素論の手法を応用して証明し、超伝導への変化が2次相転移であることに対して作用素論的な証明を与えることができました。このようにして、超伝導の理論であるBCS理論の登場以来、62年にも亘る未解決の問題を遂に解決することができました。

この研究の過程で、教養教育として行われた数学の微分積分学の授業で学んだ「陰関数定理」が大



大学教育・学生支援機構
副機構長
理工学府教授 渡辺 秀司

目次

教養教育は社会で役に立つのでしょうか？	1
学生支援センターの紹介	2
台風、大雪等の自然災害における休講等について	2
学生広報大使が活躍しています！	3
キャリアサポート室のご案内	3
DEAKIN大学留学体験記	4
個人情報の取扱いに関する注意喚起について	5
学生の違法行為等について	5
教務システム関連情報	6
ポートフォリオを使うのは、あなた自身です。	6

いに役立ちました。「陰関数定理」は微分積分学の最高の定理と言われています。ただ、この定理は最近では授業時間の制約のため割愛されることがありますが。したがって、もし、私が教養教育を軽んじていたら、「陰関数定理」の存在を忘れてしまっていたことでしょう。そのため、「陰関数定理」が超伝導に応用できることに今でも気づかず、問題が解けずに大いに困っていたことでしょう。教養教育を軽んずる

ことなく「陰関数定理」をしっかりと学んでいたので、運があったと感謝しています。

学生支援センターの紹介

10月になりいよいよ後期がスタートしましたが、充実した学生生活を送ることができていのでしょうか？大学では、高校に比べて授業の形態が多様になり、課題も多くなるため、1年目はこれまで経験したことのない壁にぶつかって戸惑ったり、自己管理に苦労する学生は珍しくありません。「こんなのは相談するほどではない」と考えて困りごとを抱え込んでしまいがちですが、早めに相談をすることで、問題が大きくなる前に解決できることもたくさんありますので、ぜひ気軽に学内の学生支援の窓口にご相談をしてもらえればと思います。

「そうは言ってもどこに相談したらいいかわからない」という方も多いと思いますので、本稿では学生相談窓口のひとつである「学生支援センター」の紹介をしたいと思います。学生支援センターは、主に学生の学業上のさまざまな相談に乗り、必要に応じて学内のより適切な相談窓口案内をする役割を持っています。「計画的に進められずにレポートが出せない」「生

活リズムが乱れがちで朝の授業に出席できない」「どうしても気分が落ち込み学業に打ち込めない」等、学生生活で生じる様々な相談に対応しています。ちょっとしたコツを知るだけで解決できることもあれば、解決に時間を要する問題が背景にある場合もあります。学生支援センターには2017年12月に専任教員として私（五味）が赴任し、学生の様々な学業上の困りごとに対応できるように体制や仕組みを整えているところです。学生の皆さんから相談をいただくことによって、より多くの困りごとに対応できるように整備されていきますので、まずはメールで気軽にお問い合わせいただければと思います。

学生支援センター
担当：五味洋一
student-support-center@ml.gunma-u.ac.jp

台風、大雪等の自然災害における休講等について

台風等自然災害により、本学が所在する地域に暴風、暴風雪、大雨、大雪等の警報（特別警報を含む。）が発表された場合や不測の事態が生じた場合、学生及び関係教職員の生命の安全確保と事故防止のため、授業及び定期試験を休講等にすることがあります。

休講等措置を行う場合は、その都度、本学のホームページ・教務システムによりお知らせしますので、群馬県内に接近する台風等の気象情報が出された場合は、本学のホームページ・教務システムを確認してください。

学生広報大使が活躍しています！

7月6日（土）と8月16日（金）に実施した群馬大学オープンキャンパス「GU'DAY2019」では、学生広報大使が企画段階から関与して新しいイベントの考案などを行い、当日も多くの学生広報大使が運営スタッフとして参加し、活き活きとした学生の姿を来場者に見せてくれました。

オープンキャンパスのほかにも、各地で開催される進学相談会での相談対応や、大学グッズの提案など様々な活動を行っています。

学生広報大使は随時募集中です。9月20日現在で280名を超える学生が大使として活躍しています。皆さんならではの視点を本学の広報活動に活かすとともに、その経験をご自身の成長にも繋げてみませんか？

大使としての活動は、イベントごとに参加者を募りますので、参加可能なイベントを選んで

活動できます。

興味を持った方はお気軽に登録してください。



「GU'DAY2019」女子カフェ

学生広報大使のページ（応募方法、活動実績）

<http://www.gunma-u.ac.jp/studentlife/g29322>

問合せ先

学務部学生受入課（荒牧キャンパスGA棟1階6番窓口）



キャリアサポート室のご案内

キャリアサポート室は、学生一人ひとりの適正にあった進路決定ができるよう就職活動の支援を行っております。具体的には、1年次より学年に応じて、キャリア計画、キャリア設計をはじめとする学習意欲の向上を図り、インターンシップでは、希望する企業等へのマッチングおよび申請支援、実施に関する事前説明会、体験報告会等を、また就職支援事業では、自己分析、面接対策の就職ガイダンス等を実施しています。

この他、各企業からの求人票・会社案内、先輩方の就職活動報告書、就職関連図書の見覧・貸出などができます。また、公務員用受験案内についても取り揃えています。求人情報・会社概要ファイルや会社案内・パンフレットが自由に閲覧できます。

■各種就職ガイダンス

公務員講座からエントリーシート・面接講座など様々なガイダンスを開催しています。詳細情報は随時ホームページ、教務システム、Twitterまたは掲示板でお知らせしています。

■キャリア・カウンセリング

専用の相談コーナーで進路・就職の悩みに個別に対応します（プライバシー厳守）。気軽にご相談ください。

■就職情報の配信

・ホームページ … <http://www.gunma-u.ac.jp/career>

・Twitter … アカウントはUGunma_careerです。新着情報やキャリアカウンセリングの空き状況等をつぶやきます。

・ 掲示板・・・就職ガイダンスやイベントのお知らせは、大学会館出入口，教養教育GB棟1階社会情報学部棟玄関ホール，教育学部C棟1階学生支援課の各掲示板に貼り出しています。

【キャリアサポート室】

TEL 027-220-7647

E-mail career@jimu.gunma-u.ac.jp



DEAKIN 大学留学体験記

理工学部 化学・生物科学科 2年 森なつ実

■プログラム内容

私たちは、2019年2月9日～3月9日の1か月間、DEAKIN大学で実施された群馬大学GFLの短期留学プログラムに参加しました。オーストラリアのメルボルンに位置するDEAKIN大学は、DUELIという付属の英語学校もあり、多くの留学生を受け入れています。3週間DUELIで英語の講義を受講し、最後の1週間は群馬大学独自の特別プログラム（研究施設見学，ラジオ番組収録）に参加しました。



■授業

英語のクラスは、事前に受けたプレイスメントテストでレベル分けされるため、自分に合ったレベルで受講することができます。クラスメイトは15人程と少人数クラスで、先生方は一人一人丁寧に指導してくださいました。それぞれのクラスで授業内容は異なりますが、基本的に、日常会話で使える基礎的な内容からエッセイの書き方まで幅広く学ぶことができます。また、学生はお互いの意見を尊重しつつ、しっかりと自分の意見を持って積極的に発言・ディスカッションを行い、日本とは雰囲気が全く異なることに驚きました。さらにエクスカッション

では博物館や美術館，監獄などを訪れ、英語だけでなくメルボルンの文化や歴史も体験を通して学ぶことができました。また、グループワークとしてテレビやラジオ番組を製作して発表するという機会もありました。

■生活

滞在方法はホームステイではなく、大学の学生寮を選択しました。

ルームメイトの国籍は様々で、共同生活や一緒に外出したりすることを通してお互いの文化の違いを学ぶことができました。学生寮では、ピザパーティーや映画鑑賞などイベントが盛りだくさんでした。

基本的に自炊のため近くのスーパーで買い出しをして、調理をし、時にはルームメイトで食事を作り合うなど現地の生活も楽しみました。学生寮では、英語が堪能ではない私の話に懸命に耳を傾けてくれるたくさんの仲間に助けられました。

■放課後、週末

放課後や週末には、大学主催のツアーに参加したり、GFL生のメンバーや現地の友達と様々な観光地を訪れたりしました。メルボルンはカフェ文化が盛んなため、コーヒーの美味しさに感動しながらカフェ巡りも楽しみました。中心地では、お祭りやマーケットなど様々なイベントが行われており、郊外に出れば壮大な自然や動物と触れ合うこともできます。1か月かけても回りきることはできませんでした。現地ではただ道を歩いているだけで気さくに話しかけてくれる方も多く、時には野生動物も見ることができほどの自然に囲まれています。美しい建造物が立ち並び開放感に溢れたメルボルンは、日本と雰囲気が全く異なり、刺激的でした。

■まとめ

1ヶ月という期間は英語力の飛躍的な向上には短かったのですが、ヒアリング能力は向上しました。また、クラスメイトと英語学習に関する情報交換を行うこともでき、今の英語学習に役立っています。現地での会話では、自分の英語力の低さに落ち込むこともありましたが、同時に、その悔しさが英語学習に対するモチベーションに変わりました。さらに、現地での生活やたくさんの友人との会話を通して、日本を客観視できたことも印象的でした。

そして、やはり今回の滞在で最も印象的だったのはたくさんの素敵な出会いでした。ルームメイトの1人とは今でも連絡を取り合っており夏には日本を訪問してくれました。英語でのコミュニケーションに苦労しながらも様々なことを語り合えた時間はとても幸せで、この経験が

帰国後の私の英語学習に対するモチベーションの向上につながっています。

この1か月間は、将来長期留学や海外での研究を考えている人にとって、何ものにも変えがたい貴重な経験になると思います。



個人情報に関する注意喚起について

10月1日から『群馬大学学生の懲戒等に関する規則』（『学生便覧』に掲載）における懲戒処分の指針中に、「授業、実習、研修等で知り得た個人情報の故意又は過失による漏えい、紛失等」の処分基準を明記することとしました。

個人情報については、授業や実習、インターンシップ等修学上、様々な場面で接する機会があり、授業担当教員等からの注意事項や実習先・インターンシップ先での遵守事項を遵守することはいうまでもありませんが、修学上等知り得た又は入手した個人情報を正当な理由により保有する場合、漏えいや紛失等がないように適切に管理する必要があります。

また、SNSを利用して、特定の個人・団体

への誹謗中傷、差別的な内容の発言・投稿、その他特定の個人・団体の正当な権利・利益、信頼・名誉を損なうおそれのある情報の発言・投稿は、厳に慎むとともに、SNS上で特定の個人情報の問い合わせ等に対して、本人の同意なくしてむやみに書き込むことも避ける必要があります。

個人情報の取扱いに当たっては、くれぐれも漏えいや紛失等しないよう十分に注意するとともに、個人情報の不適切な取扱い以外の事由でも懲戒処分を受けることがないように、再度、『群馬大学学生の懲戒等に関する規則』を確認し、大学生としての自覚と責任をもって学園生活を過ごしてください。

学生の違法行為等について

残念なことに、未成年者の飲酒（急性アルコール中毒を含む）、窃盗、盗撮、無免許運転、試験等における不正行為（カンニングを含む）等を行う学生がいます。これらの行為により停学や退学の処分になることがあります。停学の処分となった場合、留年になることもあります。また、保証人（保護者を含む。）に通知

するとともに、懲戒の内容等が学内に告示されます。さらに、奨学金の交付停止・廃止や授業料免除の取消しになることもあります。

学生の皆さんは、軽率な行為が重大な結果を招くことになり兼ねないことを十分に認識してください。

教務システム関連情報

■令和元年度前期の成績

各学期の成績は、教務システムにログイン後、「履修・成績情報」メニューで参照できますので、各自確認してください。

■履修登録について

履修登録は、教務システムで登録を行うことによるのみ認められます。したがって、履修登録をしていない授業科目（開放専門科目も含む）は、単位は認定されませんので注意してください。

■授業評価アンケートについて

各学期に教務システムで授業評価アンケートを実施していますので、ぜひ今後の大学の授業改善に役立つようにアンケートにご協力ください。

ポートフォリオを使うのは、あなた自身です

皆さんが作るポートフォリオは、そして皆さんが使うポートフォリオは、学習の過程での色々な成果（学習計画、作製した資料、授業や実験・実習のレポート、課外活動、検定試験のレコード、単位取得状況等）をまとめ、見やすく整理したもののことです。大学生活の中で考えたこと、経験したこと、学習したことを記録し、人にも見せられるようにするための仕組みです。

「人に見せられるようにする」というのは、記録することによって自らを客観的に見ることができるようにするためです。

記録を読み返し、自分の学習活動や課外活動のことなどを振り返ることにより、次に向けた課題の発見や、計画のデザインにつなげることができます。達成状況の年度を追っての変化を見ることで、自分の成長を実感できます。

記録に残す作業をすることで、頭の中が整理でき、自らの考えを客観的に分析・評価できるものとすることができます。チューターや指導教員からアドバイスを受けるときの大切なデータとなり、進路選択の際の適性などについての自己分析の資料にもなります。

また、就職活動の際の、エントリーシートの作成や面接の際の貴重な資料となります。

ポートフォリオを大学生生活の貴重な記録として使いこなしていきましょう。

ポートフォリオの入力方法

- ① 教務システムにログインする。
- ② トップページから「ポートフォリオ」を選択する。
- ③ 「ポートフォリオ」を選択する。
- ④ ポートフォリオメニューから「ポートフォリオ」を選択する。
- ⑤ 「年度」を確認し「編集」を選択してポートフォリオを入力する。

大学教育・学生支援機構

令和元年10月発行
発行元 学務部教務課

〒371-8510
前橋市荒牧町4-2
電話: 027(220)7128
FAX: 027(220)7620

